

サービス評価結果報告書

令和6年4月15日

| | |
|------|----------------|
| 事業所名 | 小規模多機能ホームやぼのさと |
| 担当者名 | 木場公輝 |

【自己評価の実施概要】

| | | | |
|-------------|------------|-----------|----------|
| 事業所自己評価の実施日 | 令和5年12月25日 | 自己評価の実施人数 | (18) 人 |
|-------------|------------|-----------|----------|

【運営推進会議における評価の実施概要】

| | | | |
|---------|---|----------|---------|
| 実施日 | 令和6年2月22日 | 出席人数(合計) | (6) 人 |
| 出席者(内訳) | <input checked="" type="checkbox"/> 事業所職員(2)人 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の代表者(3)人 <input checked="" type="checkbox"/> 市職員・包括支援センター職員(1)人 <input type="checkbox"/> 利用者()人 <input type="checkbox"/> 利用者の家族()人 <input type="checkbox"/> 知見を有する者()人 <input type="checkbox"/> その他()人 | | |

【自己評価の公表等】

| | | | |
|--------------|-----------|-------|--------|
| 利用者及び家族への送付日 | 令和6年4月15日 | 公表の方法 | ホームページ |
|--------------|-----------|-------|--------|

【提出書類】

| |
|---|
| <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護(介護予防含む) |
| ※要提出 (別紙2の2)自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール |
| <input checked="" type="checkbox"/> 小規模多機能型居宅介護(介護予防含む) |
| ※要提出 (別紙2-2)事業所自己評価、(別紙2-4)サービス評価総括表 |

※提出先 日置市介護保険課給付係

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【令和 5 年度】

●自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙2-2）事①～⑨

小規模多機能ホーム やほのさと
〒899-2202
鹿児島県日置市東市来町長里 5213-2
TEL 099-274-7335
FAX 099-274-7336

(別紙 2-2)

| | | |
|--------------------|------|--|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和5年12/25 |
| 1. 初期支援 (はじめのかかわり) | メンバー | 木場・西元・永濱・宮内・酒井・坂元・笹森・鎌田・清藤・鈴木・湯原・落合・中村・酒匂・吉富・高澤・鶴ヶ野・上塘 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック項目 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|----------------------|---|-----------|-----------|------------|----------|
| ① 前回の課題について取り組みましたか? | 5人 | 13人 | | | 18人 |
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> サービス開始時にご利用様の不安を軽減できるように、職員間で支援内容や困っていることを情報共有して、寄り添ったケアが出来るように努める。 家族や介護者との信頼関係を築く為に、連絡帳や送迎時に要望や困っている事などを聞き、可能な範囲で援助が出来るよう職員間で話し合い、情報共有を行う。 | | | | |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者様が不安を感じないように事前にアセスメント表を把握して情報の共有に努めた。 利用者様が利用開始時には、不安にならないように声をかけたり、レクリエーションを実施して楽しい雰囲気を作るようにしている。 送迎時や連絡帳で知りえた情報はスタッフ間で共有して、ケアマネジャーに報告したり、話し合いを行いその都度必要な援助が行えるように出来た。 | | | | |

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|--|---------|-----------|-----------|------------|----------|
| ① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 9人 | 9人 | | | 18人 |
| ② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか? | 5人 | 12人 | 1人 | | 18人 |
| ③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか? | 8人 | 9人 | 1人 | | 18人 |
| ④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | 4人 | 13人 | 1人 | | 18人 |

| | |
|---|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> 利用者開始前の情報はケアマネジャーのアセスメント表で把握したり、自宅に訪問して情報を得ることが出来た。 送迎時のご家族様との会話の中で要望や困っている事柄を聞いて、スタッフ間で共有して介護サービスに繋げることが出来た。 利用が初めての利用者様には、表情や言動を観察して少しでも早く馴染めるように心掛けた。 家族との連絡は連絡帳を用いて行えた。 ミーティングや申し送りノートにて情報共有を行い、より良いサービス提供に努めた。 | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> 利用開始時の情報はある程度把握することが出来たが、家族間の情報や必要な支援までは収集することが出来ているか分からない部分がある。 業務に追われている時間帯は、声掛けや気遣いが出来ていないことがある。 ご家族や利用者様の本心が聞けているか、困っていることがまだあるのではないかと感じることもある。 送迎時によく会って話ができるご家族様と遠方にて生活をして中々会う機会がないご家族様があり、関係性の構築が難しいことがある。 | |

| | |
|---|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ご家族・ご本人の本心を開き取れているか、困っていることがまだあるのではと感じることがあるため、送迎時や家族と関りがあつた際のコミュニケーションでのコミュニケーションを大切にしてお互いの関係性の構築に努める。 利用に慣れていない時期に不安や困り言を言葉にできない利用者様や家族には連絡帳を活用してもらい、ご家族の思いや心配事・負担になっていることを書きやすいように関係性を築く。 遠方に住んでいたり、同居ではない家族に会う機会も少ないため、安心して利用していただけるように変化があつた場合等は、適宜に連絡し報告する。 | |

I

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【令和 5 年度】

サービス評価総括表

小規模多機能ホーム やほのさと
〒899-2202
鹿児島県日置市東市来町長里 5213-2
TEL 099-274-7335
FAX 099-274-7336

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|--------------------|-----|--------|-----------|--|
| 法人名 | 医療法人誠心会 | 代表者 | 前原 くるみ | 法人・事業所の特徴 | 本人の思いを大切にし、住み慣れた自宅でご家族様や地域との交流を大切にし、園外活動や地域行事に参加し、地域の方々との関係性が途切れないようにしていきます。 |
| 事業所名 | 小規模多機能ホーム やぼのさと | 管理者 | 木場 公輝 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
| | 1人 | | 3人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 2人 | 人 | 6人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|----------------|--|---|---|--|
| A. 事業所自己評価の確認 | <ul style="list-style-type: none"> ・今回自己評価をして気づいた改善が必要な点を職員間で話し合い、改善していく。また日頃の業務の中で、改善が必要な点を意識して、改善できるように職員間で声掛けや情報の共有に努めていきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価で気づいた改善点を日々の業務やミーティングで話し合い、業務の改善に努めた。改善が必要な点に気づいたらスタッフ間で情報共有して、その都度対応を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価の利用者様の「以前の暮らし方」を10個以上把握していますか。という項目があまり出ていないという意見が多いと感じます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部評価で頂いた意見を改善できるように、日々の関りの中で利用者様一人一人の思いや以前の暮らし等を把握していけるようにスタッフ間で努めていきたい。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の環境づくりは継続してより良いものになるように職員間で取組んでいきたい。利用者様やご家族が、くつろげ安心して利用が楽しめる環境作りを常に目指し、引き続き地域の方の意見も頂きながら環境づくりに取り組む。 | <ul style="list-style-type: none"> ・季節毎（桜やコスモス等）に利用者様と展示物作成を作成して、施設内でも季節を感じれるように努めた。 ・施設環境も安心して生活が行えるように、掃除や消毒等、環境設備を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部評価で意見を伺いましたが、特に意見なし。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後も利用者様が安心して生活を送れるように環境設備に努める。また、面会に来られた御家族や地域の方に丁寧な対応を行い、意見を頂いた際はスタッフ間で話し合っって、より良い環境作りに取り組む。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域の方との交流が減ってしまっている現状だが、今後は少しずつ感染対策を行いながら地域の方との交流を大切にしていきたい。現在行えている、地域の方との交流も継続していけるように事業所全体で取り組んでいきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の奉仕作業や演奏会等、可能な限りの地域行事に参加出来た。 ・地域の方が植えて下さったコスモスや作成して下さった案山子等、利用者様と見学に行くことが出来た。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域で植えたコスモスや案山子等、見学に来てくださって嬉しく思います。今後も感染症の状況を見ながらでいいので可能な限りで見学や行事に参加してください。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方とのかかわりを大切にしていけるように、今後もコスモスや桜見学を行っていきたい。地域の方が企画して下さった行事には積極的に参加して、地域の方と事業所とのかかわりを大切にしていけるように努める。 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| <p>D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・現在行えている地域の方との交流を、感染対策に取り組みながら、利用者様と一緒に地域の行事に参加して、地域の方々に事業所を知ってもらえるようより努力したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が企画してくださった、奄美唄コンサートや地域の奉仕作業に参加することが出来た。 ・天気の良い日には散歩を行い、地域に向いての生活に努めた。 ・地域の方が案内してくださったコスモスや案山子を見学に行くことが出来た。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部評価で意見を伺いましたが、特に意見なし。 | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎や訪問の際に地域の方等に関わる機会があった際には、利用者様の情報を聞き、地域の方と事業所で利用者様を支えていける体制を作っていけるように努めた。利用者様と地域行事にも積極的に参加していきたい。 |
| <p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で得た、意見やアドバイスは限られた職員だけではなく、多職種連携で取り組み、改善を行っていききたい。運営推進会議での意見を、事業所で改善が出来ているか、進捗状況を説明し、地域の方々と一緒に確認を行い、より良い施設運営に努めたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で出た意見やアドバイスは朝礼やミーティングで報告した。自治会長や回覧板で得た地域の行事にも参加してより良い施設運営が行えるように努めた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部評価で意見を伺いましたが、特に意見なし。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後も運営推進会議で得た、意見やアドバイスを大切にして、職員間で情報共有を行い、より良い施設運営に努めていききたい。 |
| <p>F. 事業所の 防災・災害対策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・いつ、どこで災害が起こるか分からないため、常に念頭に置き、災害対策を怠らないように努めていききたい。また、ハザードマップを確認して、事業所に必要な避難訓練を計画、実施していきたい。地域の方に災害時にも頼って頂けるように正しい災害時の知識を身につけるようにしていきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方も避難訓練に参加することができ、事業所と地域の方と連携を図ることが出来た。 ・避難訓練を通して、災害時の対応を確認することができ、研修や委員会などでも災害時の対応の情報を得ることが出来た。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部評価で意見を伺いましたが、特に意見なし。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方も避難訓練に参加することができる体制を継続して、地域と連携して災害対策に努めていききたい。また、事業所に必要な避難訓練や備品を揃えて、いつ災害が起こっても適切な対応ができるようにしていく。 |